



高等学校 令和7年度 教科 総合 科目 産業社会と人間

教科：総合 科目：産業社会と人間 単位数：2 単位  
 対象年次：2 年次 (再履修除く)  
 教科担当者：① 中島 ② 岩切 ③ 長谷川右 ④ 樋口誠 ⑤ 山口 ⑥ 田邊  
 ⑦ 鈴木修 ⑧ 浅野 ⑨ 樋口裕 ⑩ 金元 ⑪ 福谷

使用教科書：(なし)

教科 総合

の目標：

横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協働的に取り組む態度を育て、自己の在り方生き方を考えることができるようになる。

【知識及び技能】

探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目 産業社会と人間

の目標：

自己の生き方を探求させるという観点から、自己啓発的な体験学習や討論などを通して、職業の選択決定に必要な能力・態度、将来の職業生活に必要な態度やコミュニケーション能力を養うとともに、自己の充実や生きがいを目指し、生涯にわたって学習に取り組む意欲や態度の育成を図る。現実の産業社会やその中で自己の在り方生き方について認識させ、豊かな社会を築くために積極的に寄与する意欲や態度の育成を図ること。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
職業に関する知識を身に付け、進路活動に役立てることができる。	進路活動と自己実現に向けて自ら取り組む事項は何か理解し、自己分析を客観的に分析できる力を育成する。	今後の進路活動に向けて進路意識を持ち、具体的な計画を立てる意欲につながる。

dv1qj

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A 単元 【知識及び技能】 オリエンテーション、進路と自己実現 【思考力、判断力、表現力等】 進路活動の概要について理解し、計画を立てる 【学びに向かう力、人間性等】 進路意識を持つことができる。	・指導事項 科目の位置づけ、学習内容、評価方法、授業ルール、年間の授業予定を確認する。大学入試の特徴や選抜試験の種類について ・教材 等 ワークシート、サポートドリル 進路の手引き	【知識・技能】 チェックテスト 【思考・判断・表現】 年間の学習に持ったか。ポートフォリオの入力 【主体的に学習に取り組む態度】進路意識を持つことができたか	○	○	○	6
	B 単元 【知識及び技能】本校の進路について理解できた。大学進学に関する知識、職業理解 【思考力、判断力、表現力等】 自己理解を深め、適性を知ることができたか。自己の成長や課題、これからの自分のキャリア形成について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 今後の進路活動について具体的に計画を立てる意欲につながる。	・指導事項 進路の手引きの確認、校内推薦制度等就職活動について。大学について(講演会)適性診断受検と学校調べ(講演会)、職業理解 ・教材 等 ワークシート、サポートドリル 進路の手引き	【知識・技能】 チェックテスト、ポートフォリオ 【思考・判断・表現】 自己の成長や課題、キャリア形成について考える 【主体的に学習に取り組む態度】 今後の進路活動について具体的に計画を立てる意欲	○	○	○	6
	C 単元 【知識及び技能】 専門学校について、就職について進路活動に必要なことと進路先での心構えを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 専門学校、就職について自己の進路実現に合っているか考える。 【学びに向かう力、人間性等】 今後の進路活動について具体的に計画を立てる意欲につながる。	・指導事項 専門学校について(講演会)、働くことについて、高校生の就職活動について ・教材 等 ワークシート、サポートドリル 進路の手引き	【知識・技能】 チェックテスト 【思考・判断・表現】 自己にとって適正な進路先が何かを考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 今後の進路活動について具体的に計画を立てる意欲	○	○	○	6
	D 単元 【知識及び技能】 1学期の振り返りをする 【思考力、判断力、表現力等】 自己の成長や課題、これからのキャリア形成について考えさせ、自己評価を行う。 【学びに向かう力、人間性等】 今後の進路活動について具体的に計画を立てる意欲につながる。	・指導事項 振り返りをし、自己の成長や課題を把握する。 ・教材 等 ワークシート、サポートドリル 進路の手引き、ルーブリック評価表	【知識・技能】 チェックテスト 【思考・判断・表現】 1学期当初から自己の考え方にどのような変化があったか、客観的にとらえる。 【主体的に学習に取り組む態度】 今後の進路活動について具体的に計画を立てる意欲	○	○	○	6
2 学期	E 単元 【知識及び技能】 企業を知る・企業の求める人材 【思考力、判断力、表現力等】 望ましい勤労観とは何か 【学びに向かう力、人間性等】 今後の進路活動について具体的に計画を立てる意欲につながる。	・指導事項 望ましい勤労観や社会参加の必要性、職業人として必要とされる能力、態度、望ましい職業観 ・教材 等 ワークシート、サポートドリル 進路の手引き	【知識・技能】 チェックテスト 【思考・判断・表現】 学生のうちどのようなスキルを取得しておくべきか考える。 【主体的に学習に取り組む態度】 今後の進路活動について具体的に計画を立てる意欲	○	○	○	16
	F 単元 【知識及び技能】 我が国の産業の発展と社会の変化 【思考力、判断力、表現力等】 町づくりに参加すること、豊かな自然を守るための手法を考えることができる 【学びに向かう力、人間性等】 自立と協働の態度、友人との理解を深める。	・指導事項 町づくり、文化遺産や豊かな自然に触れる。集団行動の大切さ ・教材 等 ワークシート、サポートドリル 進路の手引き	【知識・技能】 チェックテスト 【思考・判断・表現】 平和の維持、文化遺産の継承について自己のふるまいを考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 今後の進路活動について具体的に計画を立てる意欲	○	○	○	16

3 学 期	G 単元 【知識及び技能】 テーマについて客観的に探究することができる。調査能力を育成する。 【思考力、判断力、表現力等】 活動がチームへ貢献できているか テーマに沿った探究ができているか 【学びに向かう力、人間性等】 チームや活動のために自己の力を活かすことができる。	・指導事項 探究活動 ・教材 等 ワークシート、サポートドリル 進路の手引き	【知識・技能】 チェックテスト 【思考・判断・表現】 探究活動にてあらゆる視野をもって活動することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 チームに貢献できているか	○	○	○	6
	H 単元 【知識及び技能】 1年後のポートフォリオ作成と自己分析方法 【思考力、判断力、表現力等】 探究したものを簡潔にわかりやすくまとめることができる。 【学びに向かう力、人間性等】年間をとおして自己の成長を客観的に捉え、進路実現に向けて具体的に計画を立てることができる。	・指導事項 1年間の振り返り ・教材 等 ワークシート、サポートドリル 進路の手引き	【知識・技能】 チェックテスト 【思考・判断・表現】 1年間の成長や課題について客観的に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 進路実現に向けての活動を具体的に立てることができる、	○	○	○	8
	合計						70